

食生活を考える

～子どもたちのより良い食習慣づくり～

目

学校教育の様々な場面で食に関する指導の実践を広げ、子どもたちがより良い
す、健やかに成長していくことを目指している。そのために、学級担任と栄養
ィームティーチングでの授業の進め方や教材教具の活用方法、食に関する年間
いた給食時間における指導方法の研究を進めることとした。

食の時間における食に関する指導 学校教育の一環として計画的に進めていく
こちのよりよい食習慣づくりにつながると考え、本主題を設定した。

Ⅱ 研究内容

1 授業実践

小学校第1学年学級活動

授業者：後屋敷小学校 新谷 雅美 教諭 小林 由紀子 学校栄養職員

題 材：げんきなからだをつくろう

内 容：食べ物クイズをして、3つの仲間があることを知り、本時の学習に興味を持たせ
る。その後3つの国の物語というペープサートを聞き、元気な体をつくるために
はどうしたらよいか考える。学校栄養職員は、給食をもとに元気な体をつくるた
めに大切なことについて話をする。最後に、これから給食を食べるときの自分
の態度を決める。「健康な体をつくるためには、好き嫌いなく何でも食べるこ
と大切であることを理解することができる」をねらいとした実践。

「食生活改善推進委員会の取り組み」「塩山式手ばかり」

講師：甲州市食生活改善推進員

三森純子会長 宿沢幸子副会長 雨宮祐子副会長

他一校一実践報告

teacher's Note 模擬授業（塩山南小・市川智也先生）

3 給食時間における食に関する指導案、指導資料の作成

内容：「食に関する年間指導計画」を基に給食に時間における食に関する指導案、指導資
料を小学校低学年用、中学年用、高学年用と発達段階に分け作成した。

○7月【夏の食生活】

- ・上手なおやつを取り方（低）・夏を元気に過ごすための食生活（中）
- ・上手な水分補給の仕方、望ましいおやつの選び方（高）

○12月【冬の食生活】

- ・寒さに負けない食事（低）・寒さに負けない食生活（中）
- ・風邪に負けない食生活（高）

Ⅲ 成果と課題

1 成果

(1) 授業実践

- ・児童の実態を十分に把握し授業づくり（流れやワークシートの工夫など）をしたことで、一人一人がよりよい食習慣づくりについて考えることができ、食への意識を高めることにつながる実践となった。
- ・担任と栄養職員の役割を明確したことで、児童にとって理解しやすい授業となった。
- ・甲州市食育 Teacher's Note をもとに授業づくりを進めたことで、教材や指導案を共有し有効的に活用することができた。他の学校における活用および実践の広がりにもつながり、研究テーマに迫る実践となった。

(2) 学習会

- ・夏季学習会では、食に関する活動をする地域の人材を活用し、塩山式手ばかりを知ることができた。地域との連携の取れた取り組みをすることができた。
- ・食育推進一校一実践報告会では、各学校での取り組みを知ることができた。児童生徒の課題に対して、具体的な手立てを考え実践することで、どの学校でも児童生徒の変容につながったことがわかった。
- ・甲州市食育 Teacher's Note をもとに、模擬授業を行った。実体験を伴う授業内容であり、児童生徒にとって有効な授業方法を共有することができた。

(3) 給食時間における食に関する指導案、指導資料の作成

- ・一昨年度に引き続き、給食時間における食に関する指導案と指導資料作りに取り組み、継続的に研究をすることができた。一昨年度のものと同合わせると8カ月分の指導案と資料が作成され、これからの食に関する年間指導計画の実践に見通しを持つこともできた。模擬指導も行ったため、指導方法や教材の活用について共有することができた。また、これまで作成したものを、今年度様々な学校で実践しており、食教育の広がりにもつながった。

2 課題

- ・実践の成果を具体的・客観的に、どう検証していくか。（評価方法）
- ・授業内容については、甲州市食育 Teacher's Note を活用したものはかなり深められたと思うので、他の視点で行うことも必要であろう。
- ・小学校低学年における指導は定着してきているが、高学年・中学生への指導にあまり発展していない現状もあるので、高学年・中学生への授業実践もできたらよい。
- ・今年度のように、授業実践や学習会に加え、模擬授業など部員構成に合わせて今後の研究内容を考えていく必要がある。
- ・給食時間における食に関する指導案や指導資料については、広く誰でも活用できるようにしていきたい。また、更にその実践についての還流（内容、児童生徒の様子、実践の成果・課題等について意見交換）していくことも大切である。
- ・食育の実践として、教科でせまることも今後考えていきたい。

（部長 小林淳子）